



業種別ガイドラインチェックシート － 劇場、音楽堂等 －

チェックシートの使い方

本チェックシートは、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止を目的に、業界組合ごとに策定された「業種別ガイドライン」の取り組み状況を把握し、改善するためのものです。

各チェック項目について「実践している」、「実践していない」、「該当しない」にそれぞれ「✓」を入れ、実践していない項目について取り組みを改善しましょう。

※チェック項目があなたのお店で該当しない場合は「該当しない」に「✓」を記入してください。

1. 施設管理者が講ずるべき具体的な対策

項 目	実践している	実践していない	該当しない
1) 施設管理者は、新型コロナウイルスの主な感染経路である接触感染及び飛沫感染のそれぞれについて、従事者、来場者及び公演関係者の動線や接触等を考慮したリスク評価を行っている			
2) 大規模な人数の移動や県境をまたいだ移動が惹起される公演については、集客施設としてのリスク評価及び地域における感染状況のリスク評価をしている			
3) 公演や催物等については、各都道府県において示される対応とリスク評価に基づいて実施の可否について設置者とその影響と補償等も含めて協議し判断している			
4) 利用を回避すべきとの判断に至った場合は、できるだけ速やかに公演主催者に対して施設利用が困難になる旨を伝達するようにしている			
5) 接触感染のリスク評価として、他者と共有する物品やドアノブなど手が触れる場所を特定し、これらへの接触の頻度を評価し、高頻度接触部位（テーブル、椅子の背もたれ、ドアノブ、電気のスイッチ、電話、キーボード、タブレット、タッチパネル、レジ、蛇口、手すり、エレベーターのボタン、券売機等）には特に注意している			
6) 飛沫感染のリスク評価として施設における換気の状態を考慮しつつ、公演の態様を踏まえ、人と人との距離や位置、方向、施設内で大声での対話等が頻発する場所等の状況を評価している			
7) 集客施設としてのリスク評価として、開催にあたっては、大規模な人数の移動が見込まれるか、県域を越えた移動が見込まれるか、施設内での入退場が長時間滞留せず人と人との距離が一定程度確保できるかどうか等について、これまでの施設の来場実績等に鑑み評価している			
8) 地域における感染状況のリスク評価として、地域の生活圏において、地域での感染者の確認状況を踏まえた施設管理への影響について評価している			

2. 施設内の各所における対応策

(1) 施設内

項 目	実践している	実践していない	該当しない
1) 施設の開館の際には、施設内のドアノブや手すり等不特定多数が触れやすい場所の消毒を行うとともに、施設内の換気について十分な対応をとっている			

項 目	実践している	実践していない	該当しない
2) 消毒液は、当該場所に最適なものを用いるようにしている（以下、消毒に関する記載において同じ）			
3) 公演の前後及び公演の休憩中に、会場内の換気を行っている			
4) 公演主催者と調整の上、公演中も定期的に適切な換気を行っている			
5) 施設の入口に、手指消毒用の消毒液を極力設置するようにし、不足が生じないよう定期的な点検を行っている			
6) 必要であれば、入口数を制限することも検討している			

(2) 公演会場入口

項 目	実践している	実践していない	該当しない
7) 公演主催者に対し、会場の入口に手指消毒用の消毒液を設置するように要請している			
8) 会場入口の行列は、最低1m（できるだけ2mを目安に）の間隔を空けた整列を促す等、人が密集しないよう工夫している			

(3) チケット窓口

項 目	実践している	実践していない	該当しない
9) 対面でチケット販売を行う場合、アクリル板や透明ビニールカーテンにより購買者との間を遮蔽するよう努めている			
10) チケット窓口の行列では、最低1m（できるだけ2mを目安に）の間隔を空けた整列を促す等、人が密集しないよう工夫している			
11) 現金の取扱いをできるだけ減らすため、オンラインチケットの販売やキャッシュレス決済を導入している			
12) 入場時のチケットもぎりの際は、マスクや手袋を着用するようにしている			
13) 来場者が自分で半券を切って箱に入れ、公演主催者がそれを目視で確認するといった方式等もぎりの簡略化の導入も検討・実施している			

(4) ロビー、休憩スペース

項 目	実践している	実践していない	該当しない
14) 対面での飲食や会話を回避するよう表示や館内放送等により促すようにしている			
15) 公演前後及び休憩中に、人が滞留しないよう、段階的な会場入り等の工夫を行っている			
16) 常時換気に努めている			
17) テーブル、椅子等の物品の消毒を定期的に行っている			
18) 従事者が使用する際は、入退室の前後に、手洗いや手指消毒を励行している			

(5) 会議室、稽古スペース、展示スペース等

項 目	実践している	実践していない	該当しない
19) 常時換気に努めている			
20) テーブル、椅子等の物品の消毒を定期的に行っている			
21) 会場定員を踏まえ、利用者が密にならない様に入場制限等を実施している			

(6) 楽屋、控室

項 目	実践している	実践していない	該当しない
22) 常時換気に努めている			
23) テーブル、椅子等の物品の消毒を定期的に行っている			

(7) トイレ

項 目	実践している	実践していない	該当しない
24) 不特定多数が接触する場所は、清掃・消毒を行っている			
25) トイレの蓋を閉めて汚物を流すよう表示している			
26) 手を洗う際には個人のハンカチ等を使うように徹底している			
27) ハンドドライヤーは、ウイルスを拡散するため使用しないようにしている			
28) 劇場等トイレの混雑が予想される施設の場合、施設管理者はできるだけ間隔を明けて整列するよう表示するとともに、公演主催者に対して最低1m（できるだけ2mを目安に）の間隔を空けた整列を促すよう要請している			

(8) 飲食施設、ショップ等

項 目	実践している	実践していない	該当しない
29) 現金の取扱いをできるだけ減らすため、キャッシュレス決済を導入している			
30) 飲食物を提供する場合、家族等の一集団と他の集団との距離が概ね2m以上となるよう座席を配置するよう、各店舗において席の配置を工夫している			
31) 混雑時の入場制限を実施している			
32) 施設内の換気を徹底している			
33) 食器、テーブル、椅子等の消毒を徹底している			
34) 飲食施設に関わる従業員は、マスクの着用と手指消毒を徹底し、飲食施設の利用者も手指消毒を行ってから入場するようにしている			
35) ユニフォームや衣服はこまめに洗濯するように努めている			
36) 対面で販売を行う場合、アクリル板や透明ビニールカーテンにより購買者との間を遮蔽するよう努めている			
37) 物販を行う場合は、多くの者が触れるようなサンプル品・見本品は極力取り扱わないようしている			

(9) 清掃・ゴミの廃棄

項 目	実践している	実践していない	該当しない
38) 清掃やゴミの廃棄を行う者は、マスクや手袋の着用を徹底している			
39) 作業を終えた後は、手洗いをしている			

3. 従事者に関する感染防止策

項 目	実践している	実践していない	該当しない
1) 施設の管理・運営に必要な最小限度の人数とするなど、ジョブローテーションを工夫している			
2) マスク着用や手指消毒を徹底している			

項 目	実践している	実践していない	該当しない
3) ユニフォームや衣服はこまめに洗濯している			
4) 出勤前に自宅等での検温を励行し、37.5℃以上の発熱がある場合には、自宅待機等の対応を行っている			
5) 発熱の他に、次の症状に該当する場合も、自宅待機としている咳、呼吸困難、全身倦怠感、咽頭痛、鼻汁・鼻閉、味覚・嗅覚障害、目の痛みや結膜の充血、頭痛、関節・筋肉痛、下痢、嘔気・嘔吐			
6) 施設管理者は、従事者の緊急連絡先や勤務状況を把握している			
7) 従事者に感染が疑われる場合には、保健所の聞き取りに協力し、必要な情報提供を行うようにしている			

4. 周知・広報

項 目	実践している	実践していない	該当しない
1) 咳エチケット、マスク着用、手洗い・手指の消毒を来場者に徹底している			
2) 社会的距離の確保を徹底するよう来場者に周知している			
3) 来場者に対して次の症状に該当する場合、来場を控えることを周知している咳、呼吸困難、全身倦怠感、咽頭痛、鼻汁・鼻閉、味覚・嗅覚障害、目の痛みや結膜の充血、頭痛、関節・筋肉痛、下痢、嘔気・嘔吐			

5. 保健所との関係

項 目	実践している	実践していない	該当しない
1) 施設における感染予防対策及び感染の疑いのある者が発生した場合には、速やかに連携が図れるよう、所轄の保健所との連絡体制を整えている			

6. 公演主催者に協力を求める具体的な対策

項 目	実践している	実践していない	該当しない
1) 公演主催者が必要な措置を講じていないと認められる場合、施設管理者は公演主催者に対し、必要な措置を講ずるよう十分協議を行っている			
2) 施設管理者が公演を主催する場合には、施設管理者が公演主催者として必要な措置を講じている			

7. 公演前の対策

(1) 入場制限

項 目	実践している	実践していない	該当しない
1) 公演主催者は、公演の企画にあたって、密集を回避する方策や密な状況を発生させない工夫を検討・実施している(例)「開場・休憩時間の延長」「入場時のチケット確認(もぎり)の簡略化」「入場待機列の設置」「日時や座席の指定予約による人数調整」「大人数での来館の制限等」等			

項 目	実践している	実践していない	該当しない
2) 来場者が多数になることが見込まれる公演については、各都道府県において示される対応に基づいて実施の可否及び実施する際の感染予防措置について対応を検討・実施している			
3) 特に高齢者や持病のある方が多数来場すると見込まれる公演については、感染した場合の重症化リスクが高いことから、より慎重な対応を検討・実施している			

(2) 来場者との関係

項 目	実践している	実践していない	該当しない
4) チケットシステム等により事前に把握している範囲で、公演ごとに、来場者の氏名及び緊急連絡先の把握に努めている			
5) 来場者に対して、こうした情報が来場者から感染者が発生した場合など必要に応じて保健所等の公的機関へ提供され得ることを事前に周知している			
6) 来場前の検温の実施を要請するほか、来場を控えてもらうケースを事前に周知するようにしている			
7) 国・地方自治体等の接触確認アプリ等を活用する場合、その旨を事前に周知するようにしている			

(3) 公演関係者との関係

項 目	実践している	実践していない	該当しない
8) 公演関係者の氏名及び緊急連絡先を把握し、名簿を作成している			
9) また、公演関係者に対して、こうした情報が必要に応じて保健所等の公的機関へ提供され得ることを事前に周知している			
10) 本ガイドライン及びこれを踏まえた現場の対応方針について、全員に周知徹底を図っている			

8. 公演当日の対策

(1) 周知・広報

項 目	実践している	実践していない	該当しない
1) 咳エチケット、マスク着用、手洗い・手指の消毒の徹底について来場者に周知をしている			
2) 社会的距離の確保の徹底について来場者に周知をしている			
3) 来場者に対し次の症状に該当する場合、来場を控えるよう周知している咳、呼吸困難、全身倦怠感、咽頭痛、鼻汁・鼻閉、味覚・嗅覚障害、目の痛みや結膜の充血、頭痛、関節・筋肉痛、下痢、嘔気・嘔吐			

(2) 来場者の入場時の対応

項 目	実践している	実践していない	該当しない
4) 「発熱があり検温の結果、37.5℃以上の発熱があった場合」「咳・咽頭痛などの症状がある場合」「過去2週間以内に感染が引き続き拡大している国・地域への訪問歴がある場合」等は入場しないよう要請している			
5) 事前に余裕を持った入場時間を設定し、券種やゾーンごとの時間差での入場、開場時間の前倒し等の工夫を行っている			

項 目	実践している	実践していない	該当しない
6) 入待ちは控えるよう呼び掛けている			
7) オペラグラス等の貸出物について十分な消毒を行うとともに、十分な消毒が行えない場合は貸し出しを行わないようにしている			
8) パンフレット・チラシ・アンケート等は極力手渡しによる配布は避けるようにしている			
9) プレゼント、差し入れ等は控えるよう呼び掛けている			

(3) 公演会場内の感染防止策

項 目	実践している	実践していない	該当しない
10) 接触感染や飛沫感染を防止するため、消毒や換気の徹底、マスク着用と会話抑制等、複合的な予防措置に努めている			
11) 座席は原則として指定席にするなどして、適切に感染予防措置がとれる席配置となるよう努めている			
12) 座席の最前列席は舞台前から十分な距離を取り、また、感染予防に対応した座席での対策（前後左右を空けた席配置、又は距離を置くことと同等の効果を有する措置等）に努めている			
13) 公演中の来場者同士の接触は控えていただくよう周知するほか、座席のひじ掛けの使用についても、左右いずれかに統一するように要請している			
14) 来場者と接触するような演出（声援を惹起する、来場者をステージに上げる、ハイタッチをする等）は行わないようにしている			
15) 場内における会話は控えていただくよう周知している			
16) 事前に密集状況が発生しないように余裕を持った休憩時間を設定し、トイレなどの混雑の緩和に努めている			

(4) 公演関係者の感染防止策

項 目	実践している	実践していない	該当しない
17) 公演の運営に必要な最小限度の人数としている			
18) 各自検温を行うこととし、37.5℃以上の発熱がある場合には自宅待機とするようにしている			
19) 発熱の他に、次の症状に該当する場合も自宅待機を促している咳、呼吸困難、全身倦怠感、咽頭痛、鼻汁・鼻閉、味覚・嗅覚障害、目の痛みや結膜の充血、頭痛、関節・筋肉痛、下痢、嘔気・嘔吐			
20) 公演主催者は、従事者の緊急連絡先や勤務状況を把握している			
21) 表現上困難な場合を除き原則としてマスク着用を求めるとともに、出演者間で十分な間隔をとるようにしている			
22) 公演前後の手指消毒を徹底している			
23) 楽屋等では使い捨ての紙皿やコップを使用するようにしている			
24) 機材や備品、用具等の取り扱い者を選定し、不特定者の共有を制限するようにしている			
25) 仕込み・リハーサル・撤去等において、十分な時間を設定し、密な空間の防止に努めている			
26) その他、稽古や仕込み・撤去等においても十分な感染防止措置を講ずるようにしている			
27) 公演関係者に感染が疑われる場合には、保健所等の聞き取りに協力し、必要な情報提供を行っている（行うこととしている）			

(5) 感染が疑われる者が発生した場合の対応策

項 目	実践している	実践していない	該当しない
28) 感染が疑われる者が発生した場合、速やかに別室等へ隔離するようにしている			
29) 対応するスタッフは、マスクや手袋の着用を徹底している			
30) 速やかに、医療機関及び保健所へ連絡し、指示を受けるようにしている			

(6) 物販

項 目	実践している	実践していない	該当しない
31) 現金の取扱いをできるだけ減らすため、オンラインの販売や、キャッシュレス決済を導入している			
32) パンフレット等の物販を行う場合、最低1m（できるだけ2mを目安に）の間隔を開けて整列していただくようにしている			
33) 物販に関わる従業員は、マスクの着用と手指消毒を徹底している			
34) ユニフォームや衣服はこまめに洗濯している			
35) 対面で販売を行う場合、アクリル板や透明ビニールカーテンにより購買者との間を遮蔽している			
36) 多くの者が触れるようなサンプル品・見本品は取り扱わないようにしている			

(7) 来場者の退場時の対応

項 目	実践している	実践していない	該当しない
37) 事前に余裕を持った退場時間を設定し、券種やゾーンごとの時間差での退場等の工夫を行っている			
38) 出待ちや面会等は控えるよう呼び掛けている			

9. 公演後の対策

項 目	実践している	実践していない	該当しない
1) 公演ごとに、可能な範囲で来場者の氏名及び緊急連絡先を把握し、名簿を作成・保存するよう努めている			
2) 感染が疑われる者が出た場合、保健所等の公的機関による聞き取りに協力し、必要な情報提供を行うようにしている			
3) 個人情報の保護の観点から、名簿等の保管には十分な対策を講ずるようにしている			

集計：それぞれの項目ごとにチェックの数を集計して記入してください

項 目	実践している	実践していない	該当しない
1. 施設管理者が講ずるべき具体的な対策			
2. 施設内の各所における対応策			
3. 従事者に関する感染防止策			
4. 周知・広報			
5. 保健所との関係			
6. 公演主催者に協力を求める具体的な対策			
7. 公演前の対策			
8. 公演当日の対策			
9. 公演後の対策			
合 計	①	②	③

あなたのお店の新型コロナウイルス感染症対策 実践状況

1. あなたのお店でやるべき対策の項目数

$$111 \text{ 項目} - \textcircled{3} \text{ の数 (該当しないの数)} = A$$

2. あなたのお店の達成状況

$$\textcircled{1} \text{ の数} \div A \text{ の数} \times 100 = \text{ } \%$$

あなたのお店の新型コロナウイルス感染症対策 実践状況は

%です